

RELEASE
1996

MODEL
B.C.VERNON
19ft Living Edition

OWNER
HIROSHI ARAKAWA

Text/S.Sato 名瀬高平 Photo/M.Watanabe 渡辺高彦
取材協力/バディオート TEL.045-534-0030 www.lacert-jp.com/buddy/

今回登場してもらった荒川さんは、有名なカフェなどの内外装の企画から設計、施工まで行う一級建築士事務所「エーディーアンドシー」の代表を務める。愛車は日本で企画しカナダで製作されたクラスCの最高傑作との呼び声が高いB.C.ヴァーノン。その理由は、日本での使い勝手を最大限に考慮した作りで、キッチンやリビングなどの家具がすべて日本人の体型に合わせたサイズだから。そんな完成された名車をキャンパー仲間であるバディオートの水野さんとリフォームしたのがミソである

「前の内装が気に入らないわけではないのですが、より自分が使いやすいように、家具などの配置を変えたり、壁紙の上からペンキを塗ったり、ソファの生地を張り替えたりと、いろいろとリフォームしています。普段からリフォームはしていますし、水野さんというスペシャリストがいるので、構造変更の面でも安心でした。テーブルのトップにウッドを使ったり、床をフローリング風に変えたりと、味のある素材を使うことで、前と比べるとナチュラルな雰囲気になったのが気に入っています」



一級建築士事務所「エーディーアンドシー」の代表を務める荒川さんは、趣味のサーフィンを楽しんで、サーフキャンプに出掛けることが多いそうだ



内装はカスタマイズしているが、エクステリアはオリジナルをキープしている。ベースとなっているのは、ヘビーデューティなフォードE350、パワフルなエンジンなのでこれだけの重量でも快適。壁厚が40ミリあるので、夏は涼しく、冬は暖かい

FILE. 003
CAMPER STYLE



NOW

もともとはキャンパー然としたインテリアであったが、カーペットから木材調のフローリングに変更、壁紙を剥がさず、アメリカでありそうなカラフルなペイントを施し、まるで家のような空間に



THEN

海外のキャンパーは改修サイズのため、家具から設備まで日本人には大きく、それを解消したが、90Cガゼーションだ。荒川さんの愛車は、もともとはレイアウトがこの写真とは少し異なるので参考程度に



菊川さんのBCヴァーノンには入り口から入って右側に2つのソファが置かれていた。その使い勝手が悪かったそうで、うまい具合にアレンジ。ソファを張り替え、床と壁紙を変えただけで、その内装は一変。全体で50万円程度なので、かなりお手頃だ

ソファベッドを戻すと、テーブルを差し込めるスペースが。テーブルトップをウッド製にして、全体のテイストをうまく揃えている。ソファを専用のファブリックに張り替えたのも、雰囲気をよくしている一因。壁はカリフォルニアを思わせるカラフルなものに



FILE. 003
CAMPER STYLE

神は細部に宿る、を地で行く細かな施工。

内装のプロフェッショナルが手掛けただけあって、細かなディテールを見れば見るほど、丁寧にカスタマイズされていることがわかる。割れやすい無垢材を活かすために白いペイントを施してみたり、木材に見えるフローリングが実はシートだったりと、その芸は細かい。実際にベースを使ってみて、自分のキャンプスタイルに合うように修正するのは、より使い勝手がよくなるし、愛情も湧くというもの。是非とも参考にしてほしい。



もともとは無垢の木材であったが、経年で割れてしまうことも。あえて割れを活かし、雲霧気のあるホワイトにペイントしたそう



もともとは壁紙であったが、あえて割がさずにそのままペイントしているのがおもしろい。だからどこか力の抜けた雲霧気になるのだ



B.C.ヴァーノンとはカナダで作られているが、日本での使用を前提としているのが左側のエントランス。ここに小物入れを付けて、より便利に



一見、味のあるウッドのフローリングに見えるが、実はシート。こちらのほうが掃除やメンテナンスも楽で、確に選んでいるのだ



窓にはブラインドがあり、明るさを調整できるので、眩しくて起きるなんて心配もなし。暑熱性に優れているので、中はかなり快適だ



B.C.ヴァーノンで人気の高い19フィート。長さが6メートルほどなので、コンビニなどの駐車場でも停められる。日本の道路事情を考慮すると、このサイズがベスト。LEとはリビングエディションの略



FILE 003

どんな場所でも最高のホテルになる
快適キャンパーの代表格！

OWNER'S VOICE

- ブランド名/モデル名 → B.C. Winnow / 15ft Living Edition
- 年式 → 1698年製
- オーナー → 丸井洋司
- 何人で使っているか → 大人2人+子供2人
- 主な使用目的 → キャンプ、スキー、サーフィンのベースとして
- 使用頻度 → 月に1〜2回程度
- 普段の駐車場所 → 自宅の駐車場

居住性	★
乗り回し	★
燃費	★
力強さ	★

乗り回し: リノベーション済みで使いやすい。クラスでは車だと言うことを忘れちゃう
 燃費: 悪い
 力強さ: 車力
 居住性: 快適
 乗り回し: 楽
 燃費: 悪くない
 力強さ: バッフル
 居住性: 快適
 乗り回し: 楽
 燃費: 悪くない
 力強さ: バッフル

V8 7520ccはトルクがあってバッフル。ただ燃費は悪いですけど(苦笑)

気に入ってるポイント
 郊外地味なので、スキー場での宿泊も全く問題ありません。その性能は夏でも効果があって、海辺でも窓を開けていれば室内は涼しいです

不満なポイントは？
 燃費が悪いことくらい

今までで一番大きなトラブルは？
 ラジエーターホース破損とフェールポンプ不具合により不動

次に買いたいキャンパーは？
 このヴァーノンはリフォームして長く乗れるから別の車は買いたくないですね

